

(お知らせ)

平成27年5月13日

地方独立行政法人京都市立病院機構  
京 都 市 立 病 院  
(担当 経営企画課 電話 311-5311)

( 取次 保健福祉局保健衛生推進室医務衛生課 )  
電 話 2 1 3 - 2 9 8 3 )

## 「看護の日」のイベントについて

毎年5月12日は「看護の日」です。京都市立病院では、「看護の日」のイベントとして5月15日(金)に健康相談や骨密度測定、運動指導、市民講座を開催しますので、お知らせします。また、5月17日(日)まで「看護の場面」をテーマに写真パネルの展示も行っています。

### 記

- 1 日 時 平成27年5月15日(金) 午前9時30分～午後2時
- 2 場 所 京都市立病院 北館7階ホール1  
(中京区壬生東高田町1番地の2)
- 3 内 容 テーマ「老いとともに元気に生きる」
  - ・健康相談、介護相談、骨密度測定、血圧測定、運動指導、栄養指導など。  
(午前9時30分～午後2時)
  - ・市民講座「認知症の正しい理解と、その人を中心としたケアを考える」  
講師 藤竹神経難病部長 (午後1時30分～午後2時)
- 4 参加費 無料

## 「看護の日」について

21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わずだれもが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により「看護の日」が平成2年に制定されました。市民・有識者による「看護の日の制定を願う会」の運動が、きっかけでした。

## 5月12日の由来

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。国際看護師協会（本部:ジュネーブ）においても、この日を「国際看護師の日」に定めています。



## 昨年のイベントの様子 テーマ「楽しく老いる！」

### 市民講座「知っておきたいむせにくい食事」

食べにくくなってきた、飲み込みにくくなってきた方の食事のポイントについてのお話のあと、実際に試食もしていただきました。



### 市民講座「目の前で人が倒れたら… ～救急車が来るまでにあなたができること～」

目の前で突然人が倒れたら、どうしますか？参加者の方は、ご自身の大事な人の意識がなくなってしまったという想定で、意識確認→救急要請→胸骨圧迫→救急隊到着の流れを練習されました。

